



2026年5月13日

各 位

会社名 株式会社イントランス
代表者名 代表取締役社長 何 同 璽
(コード番号 3237 東証グロース)
問合せ先 管理部部長 森田康之
(TEL 03-6803-8100)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年1月22日付「第三者割当による第2回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第10回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表しました調達資金（以下、「本資金調達」といいます。）の使途について、下記のとおり一部変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

第10回新株予約権の使途において、「社債返還資金（元本及び利息）264百万円」としておりましたが、現時点で当該新株予約権が行使されていないため、本資金調達以外の当社運転資金にて、社債を償還し、元本及び利息を返済いたしました。

上記より、第10回新株予約権の資金使途を以下のように変更することといたしました。

2. 変更の内容

本資金調達の内容は以下のとおりとなります。

<調達又は調達予定の資金の額>

| | | |
|------------------------|----------|-------|
| ① 第2回新株予約権付社債の発行による調達額 | 1,294百万円 | (調達済) |
| ② 第10回新株予約権の発行による調達額 | 6百万円 | (調達済) |
| ③ 第10回新株予約権の行使による調達額 | 1,521百万円 | (未調達) |
| ④ 発行諸費用 | 19百万円 | — |
| 合 計 | 2,805百万円 | — |

注) 本資金調達の内容及び資金使途の変更内容は以下のとおりであります。(変更箇所は下線で示しております。)

【変更前】

＜第2回新株予約権付社債の発行により調達する資金の具体的な用途＞

| 具体的な用途 | 金額 (百万円) | 支出予定時期 |
|-----------------------------------|-------------|--------------------------|
| ①運転資金（手元流動性の確保のための資金） | 194 | 2026年2月～2028年2月 |
| ②事業投資資金（不動産仕入、運営ホテル保証金・開業費） | 400 | 2026年2月～2028年2月 |
| ③新規事業資金（企業M&A、新規事業[A I、W e b 3等]） | 700 | 2026年 <u>2</u> 月～2028年2月 |
| 合計 | 1,294 | — |

＜第10回新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途＞

| 具体的な用途 | 金額 (百万円) | 支出予定時期 |
|-----------------------------------|-------------|--------------------------|
| ①運転資金（手元流動性の確保のための資金） | <u>147</u> | 2026年 <u>2</u> 月～2028年2月 |
| ②事業投資資金（不動産仕入、運営ホテル保証金・開業費） | 400 | 2026年 <u>2</u> 月～2028年2月 |
| ③新規事業資金（企業M&A、新規事業[A I、W e b 3等]） | 700 | 2026年 <u>2</u> 月～2028年2月 |
| ④社債返還資金（元本及び利息） | <u>264</u> | 2026年 <u>5</u> 月 |
| 合計 | 1,511 | — |

【変更後】

＜第2回新株予約権付社債の発行により調達する資金の具体的な用途＞

| 具体的な用途 | 金額 (百万円) | 支出予定時期 |
|-----------------------------------|-------------|--------------------------|
| ①運転資金（手元流動性の確保のための資金） | 194 | 2026年2月～2028年2月 |
| ②事業投資資金（不動産仕入、運営ホテル保証金・開業費） | 400 | 2026年2月～2028年2月 |
| ③新規事業資金（企業M&A、新規事業[A I、W e b 3等]） | 700 | 2026年 <u>6</u> 月～2028年2月 |
| 合計 | 1,294 | — |

＜第10回新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途＞

| 具体的な用途 | 金額 (百万円) | 支出予定時期 |
|-----------------------------|-------------|--------------------------|
| ①運転資金（手元流動性の確保のための資金） | <u>411</u> | 2026年 <u>6</u> 月～2028年2月 |
| ②事業投資資金（不動産仕入、運営ホテル保証金・開業費） | 400 | 2026年 <u>6</u> 月～2028年2月 |

| | | |
|---------------------------------|-------|-----------------|
| ③新規事業資金（企業M&A、新規事業[A I、Web 3等]） | 700 | 2026年6月～2028年2月 |
| ④社債返還資金（元本及び利息） | — | — |
| 合計 | 1,511 | — |

（注）本資金調達以外の運転資金より、社債返還を行ったため、第10回新株予約権の資金使途である社債返還資金（元本及び利息）分の264百万円を運転資金使途へ充当しました。

3. 今後の見通し

本資金使途の変更による事業計画の変更は現時点でございません。また、新株予約権の行使を促進するため、既存事業への注力のみならず、今後は新規事業、M&A及び業務提携を活用した収益拡大を進めてまいります。

その他、今回の資金使途変更による当社グループの当期の連結業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上